

令和5年度 児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

児童発達支援

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名 子ども未来サポートルームEL

スタッフ 6名

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点 改善内容、改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			必要なスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切である	6			国の配置基準を満たした人員配置となっています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6			エレベーターやバリアフリー化の設備を整えています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6			毎日清掃しています。温度、湿度の調整を行い快適に過ごせる環境を整えています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			月1回職員全員で会議を行い、業務について話し合いを実施しています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		1	開設年度のため、現在評価実施中です。終了次第、意向の把握、改善に繋げていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		3	開設年度のため、現在評価実施中です。終了次第、ホームページにて公開します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5		1	外部評価は毎月の会議にて行っています。結果は、議事録で職員に周知しています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			様々な研修の機会を設けています。今後も職員の資質向上のため研修の機会を確保していきます。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6			児童の情報(発達状況、特性、ニーズ、課題等)を職員間で把握、客観的に分析した後、個別支援計画を立案しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1		ペディを導入しています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6			支援内容は、具体的に分かりやすい表現で設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6			ニーズや情報をもとに立案した個別支援計画を職員全体に周知し、目標に向かって支援を行うようにしています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			職員からの意見や工夫など盛り込みながら、立案を行っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			運動療育では、毎月運動プログラム変更しています。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6			個別療育、小集団での療育を組み合わせで行っています。	

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点 改善内容、改善目標
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			支援開始前に支援内容や役割分担を職員間で確認しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4		2	その日の支援内容や児童の様子等の情報交換を必要に応じて行っています。また必要な情報は記録し、職員間で共有できるようにしています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			毎日、児童の様子や支援内容の記録をとっています。
	20 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6			3ヶ月、6ヶ月ごとにモニタリング、評価を行い、会議の中で話し合いを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			支援に関わる職員に児童の情報を聞き取り参画しています。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4		2	関係機関との連絡は、必要に応じて行っています。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1		5	現在医療的ケアが必要な児童、重症心身障害児はいません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1		5	現在医療的ケアが必要な児童、重症心身障害児はいません。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		1	今年度開所したため、今後行います。情報共有や連携は行っています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		1	今年度開所したため、今後行います。情報共有や連携は行っています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1		他施設と連携して助言を頂くこともあります。今後研修等があれば参加検討します。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	1	活動する機会はないですが、イベントでの交流機会はあります。今年度開所したばかりのため今後検討します。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	4	1	今年度開所したばかりのため、今後検討します。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			常に事業所での様子や状況等を伝えるようにしています。
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6			家庭での困り事や対応の仕方等アドバイス、助言を必要に応じて行っています。	
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			契約時などに分かりやすい説明をするように心がけています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6			子どもや保護者のニーズをもとにガイドラインに沿って支援内容を考え個別支援計画の立案を行っています。説明時には丁寧な説明を行うよう務め、同意を得ています。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点 改善内容、改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			悩みや相談があった場合には、それぞれの職員が耳を傾け対応しています。また、書庫は専門職からのアドバイスや助言等も行っていきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	1	今年度開所したばかりのため今後検討します。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6			現在の所は相談や申し入れはありません。相談や申し入れがあった場合には迅速に対応が出来るように体制を整備しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			会報は発行していませんが、活動内容や行事予定を毎月HUGシステムにて発信しており、保護者が閲覧できるようにしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6			書庫は鍵付きの物を使用し、情報が外部に漏れないように十分注意して取り扱っています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			情報伝達に関しては、それぞれの児童や保護者に合わせ、様々なツールを使用する等、配慮しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5		1	今年度開所したばかりのため、今後検討します。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1		発生を想定した訓練を行っています。今後も実施予定です。 マニュアルについては作成はしていますが、保護者に周知して頂けるように閲覧出来るようにする等検討します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			定期的に訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6			事前の基本情報(フェイスシート)にて記載していただき、確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		1	事業所からの食事やおやつの提供なし。アレルギーについては把握しています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		1	事例集はありませんが、報告書の作成を行っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			研修に参加しています。研修を受けた後、内容など研修報告を行い職員全体に周知しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	1	2	3	職員間で話し合いを行い、現在策定中です。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。